



# ゆづりは

堺市立図書館だより

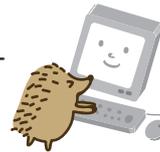
第13巻 第2号 (通巻48号)  
 発行日 平成30年9月10日  
 編集・発行 堺市立中央図書館  
 〒590-0801 堺市堺区大仙中町 18-1  
 電話 072 (244) 3811  
 FAX 072 (244) 3321  
 URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/index.html>

## 音楽ライブラリー始めました

図書館ホームページ上で、音楽を楽しめる音楽配信サービス「ナクソスミュージックライブラリー」を始めました。

クラシック、ジャズ、民族音楽など約 180 万曲を、インターネットにつながるパソコンで聞くことができます。(音楽のダウンロードはできませんが、再生は無料でお楽しみいただけます)

ご利用には、堺市立図書館の貸出カードとマイライブラリーのパスワードが必要です。(広域利用の貸出カードでもご利用いただけます。)



### 使い方

- ①図書館ホームページにアクセス
- ②マイライブラリーにログイン
- ③ナクソスミュージックライブラリーのボタンをクリック
- ④ミュージックライブラリーのページから再生する曲を選ぶ



### 他にもこんなサービスが！ 国立国会図書館の「歴史的音源」を オンラインデータベース端末で！



「歴史的音源」とは、1900年初頭～1950年頃までに国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説などを、歴史的音盤アーカイブ推進協議会(HIRAC)がデジタル化したもので、落語、長唄、楽曲、歌劇、浄瑠璃、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズなど様々な音源が収録されています。

国立国会図書館では著作権(著作隣接権)の保護期間が満了した音源をインターネットに公開していますが、図書館ではインターネット公開より多くの音源をオンラインデータベース端末で聞くことができます。

(中央図書館・中図書館・東図書館・西図書館・南図書館・美原図書館に設置)

ご利用には堺市立図書館の貸出カードとヘッドホン・イヤホン(ステレオミニジャック)が必要です。詳しくは、図書館窓口でお尋ねください。

図書館の中でのみ  
ご利用できます



## 目次

音楽ライブラリー始めました	… 1
他にもこんなサービスが！ 国立国会図書館の「歴史的音源」 をオンラインデータベース端末 で！	… 1
シリーズ堺の〇〇 さかいの街道(熊野街道)	… 2
ふるさと納税を活用した親子 読書推進事業「親子で読書」	… 2
この本で解決！	… 3
堺かるた いろいろの「す」	… 3
司書のイチ押し！ 『TIMELINE 地球の歴史をめ ぐる旅へ！』	… 4
堺市立図書館電話番号一覧	… 4

## ゆづりは

とは...

中央図書館の正面玄関前に、  
堺生まれの詩人、河井醉茗氏  
の歌碑があります。

年ごとに  
ゆづりゆづりて  
譲り葉の  
ゆづりしあとに  
また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、  
世代を超えても、次々に新しい  
情報をお伝えできるように、  
堺市立図書館だよりに  
「ゆづりは」と名づけました。



シリーズ 堺の〇〇

さかいの街道 (熊野街道)



前回の紀州街道に続き今回は<sup>くまの</sup>熊野街道について紹介します。

熊野は古くから信仰を集めた聖地であり、階級を問わず多くの人々が熊野をめざしました。京都から熊野へ参詣するときは淀川を舟で下って大阪の<sup>はちけんやはま</sup>八軒家浜で上陸します。熊野街道はこの八軒家浜を起点として、中世の時代から熊野詣でのために使われた道で、大阪の四天王寺を通り阿倍野筋から住吉大社東門を経て<sup>おりおの</sup>遠里小野に至ります。堺の遠里小野から東湊の間については中世以降

に町が大きく変貌したため現在ではどのルートを通っていたか特定するのは困難です。それでも熊野街道にあったとされる<sup>くじゅうくおうじ</sup>九十九王子（遥拝所と休憩所を兼ねた熊野神社の末社。九十九は多くのという意味）のひとつとされる「境（堺）王子」については後世の文献などを元に、堺区北田出井町に旧跡の碑が建てられています。



境王子跡 (職員撮影)

熊野街道は堺旧市南側の環濠にかかる山之口橋から南下して石津を通り、大鳥大社を経て鳳駅の北側や鳳商店街を通って、<sup>とのき</sup>富木に出ます。その後現在の和泉市や岸和田市を経て和歌山に続きます。

街道沿いには多くの寺院や神社があり、道標や石仏も残されています。熊野街道沿いの鳳南町1丁（旧<sup>ちょうしょうじ</sup>長承寺村）には、「歯痛地蔵」という13体の仏像が3

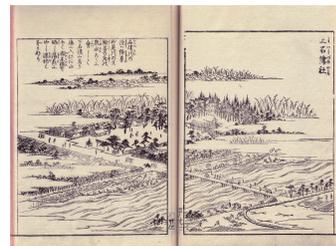


歯痛地蔵 (職員撮影)

面にわたって彫られた高さ約2メートルの石柱と、4面に1体ずつ彫られた仏像の石碑が残されています。（鳳南小学校東側にあります）

石柱の13体の仏像はそれぞれ表情・しぐさが異なります。4体の石碑には元禄2年（1689）年の年号が刻まれていて古い時代のもの

であることがわかります。また4体の仏像の下部にはそれぞれ「さかいへいちり」などの地名が刻まれており、道標としての役割をはたしていたことがうかがえます。「歯痛地蔵」は地蔵盆で豆を食べると歯痛に効くということで、今も地元の人々に大切に守られています。



『和泉名所図会』より「上石津社」石津神社と石津川にかかる木橋、往來する旅人が描かれています。



西図書館近くにある熊野街道の道標石 (職員撮影)

【参考文献】

- 『熊野王子巡拝ガイドブック』長谷川靖高（新風書房）2007年
- 『歴史の道調査報告書集成1 近畿地方の歴史の道1 大阪1』（海路書院）2005年
- 『熊野街道と堺市周辺 歴史とその推理』和田俊夫 1999年
- 『大阪府下の熊野古道と王子社』月山渉 2001年
- 『大阪の街道と道標 改訂版』武藤善一郎 1999年
- 「村のお地藏さん」（『堺市農協情報』（堺市農業協同組合）抜刷）（1978年4月～1984年5月）

ふるさと納税を活用した親子読書推進事業「親子で読書」

全国から寄せられた指定寄附金をもとに、市内各地域で活動している子育てグループ等の子育ての場へ、年齢別の絵本パックを一定期間貸出する事業「親子で読書」を開始しました。

8月22日の締切までに、たくさんのご応募を頂き、応募多数のため、厳正な抽選を行いました。当選された各団体に絵本パックを発送予定です。

**今年度の指定寄附金で絵本パックを追加購入し、2月頃に次回の募集を予定しております。引き続きふるさと納税での図書館児童資料の充実にご協力をお願いします。**

詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

(<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/oshirase/lib-furusato.html>)





Q：朝日新聞の連載記事「妻はサバイバー」を最初から読みたい。

A：毎週何曜日など定期的な連載であれば新聞や新聞縮刷版で探せますが、お求めの記事は不定期掲載でした。主なニュース・連載・コラム等は新聞縮刷版の記事索引に載っていることもあるのですが、この記事は載っていませんでした。そこで新聞オンラインデータベースを使用しました。

オンラインデータベースは新聞・辞典・統計データなど大量のデータ・情報を検索できるインターネット上のサービスです。通常は有料で提供されますが、図書館では文末に掲載しているオンラインデータベースを契約しており、貸出カードをお持ちの方は無料でご利用いただけます。(1回最大30分。無料。交代制。)

新聞オンラインデータベースでは、見出しや本文の言葉等で記事を検索することができます。今回は、お求めの記事名で検索すると、大阪本社版の地方面での連載であることや掲載日・掲載面がすぐにわかりました。記事は画面でご覧いただける他、許諾範囲内で印刷(要実費)も可能です。

インターネットのニュースサイトでは、古くなった記事が削除されることがありますが、新聞オンライン

データベースでは明治時代の記事が掲載されているものもあります。

新聞の他にも調べものに使える各種オンラインデータベースがあります。是非一度お試しください。

図書館で使うことができるオンラインデータベース  
(中央図書館・中図書館・東図書館・西図書館・南図書館・北図書館・美原図書館に設置) (H30.9.10現在)

【新聞】…聞蔵Ⅱビジュアル(朝日新聞)・ヨミダス歴史館(読売新聞)・毎索(毎日新聞)・産経新聞データベース(産経新聞)・日経テレコン21(日本経済新聞)

【雑誌索引】…Magazineplus(マガジンプラス)・Web OYA-bunko(大宅文庫)

【官報】…官報情報検索サービス

【法令・判例】…D1-Law.com(第一法規)

【辞書・事典】…ジャパンレジャープラスLib・ポブラディ アネット(※北図書館のみ)

【会社情報】…JRS 経営情報サービス



16世紀半ば、種子島に鉄砲が伝来すると、堺はただちに製造法を学びました。貿易港をもち物資流通の拠点であった堺は、原材料などの調達ルートが確保でき、それをまかなえる資本力もあったうえ、平安時代の河内鑄物師など、鑄物師や鍛冶が集まる金属産業の伝統もあったことから、鉄砲の一大生産地へと発展しました。

多くの戦国武将が堺の鉄砲を求めましたが、江戸時代になると大きな合戦がなくなり、堺の鉄砲産業は衰退したと考えられていました。しかし、現存する最古の鉄砲鍛冶屋敷である井上関右衛門家(堺区北旅籠町西)で2014年に発見された大量の古文書の調査により、江戸時代後期にも多量の鉄砲の注文

を受けていたことが判明し、江戸時代の鉄砲産業の研究に影響を及ぼしています。

参考文献

『堺鉄砲—その源流と背景をさぐる—』堺市博物館／編 堺市博物館  
 「堺鉄砲ものがたり」(『フォーラム堺学 第3集』 堺都市政策研究所／編 堺都市政策研究所)  
 「堺の鉄砲鍛冶」(『フォーラム堺学 第9集』 堺都市政策研究所／編 堺都市政策研究所)  
 『堺の鉄砲鍛冶』小谷方明／著 広文堂  
 『堺の鉄砲』藤田正弘／著  
 関西大学HP「トピックス(詳細)2017年度」  
[http://www.kansai-u.ac.jp/mt/archives/2018/01/-\\_.html](http://www.kansai-u.ac.jp/mt/archives/2018/01/-_.html)



司書の



押し



# 『TIMELINE 地球の歴史をめぐる旅へ!』

ピーター・ゴーズ / 作 フレーベル館



「あの時もっと勉強しておけばよかったな…」そんな風にしたこと、誰しも一度はあるのではないのでしょうか。私自身も例外ではなく、勉強が義務のようであった頃は嫌になることの方が多かったのに、最近はその感じることが多くなりました。そこで今回は、特

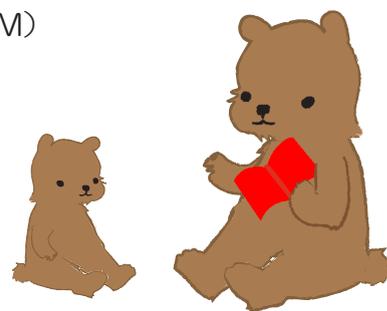
に世界史の入門書におすすめしたい本として、『TIMELINE 地球の歴史をめぐる旅へ!』（ピーター・ゴーズ著、フレーベル館）を紹介させていただきます。この本はいわゆる「児童書」、子ども向けの本なのですが、ページを開くとその情報量と世界観に圧倒されます。

「TIMELINE」というタイトルがついている通り、この本は時系列に沿って進んでいきます。ビッグバンによって地球が誕生するところから、未来へつながる2010年代の現代が描かれる最終ページまで、継続して描かれる1本のラインに沿って歴史が展開されていくので、経過していく時間の物語を絵巻物のように楽しむことができます。ベルギー出身のイ

ラストレーター、ピーター・ゴーズが描く愛嬌のあるイラストで、それぞれの時代の出来事が見開きいっぱいに表示されており、デザイン性も高く絵を楽しむだけでも読んでみる価値のある本だと思います。

また、各ページにちりばめられている歴史的な人物や事件のイラストには、その事柄についての説明書きが併せて表記されています。内容は詳しいのですが、イラストに合わせてその文字が配置されている上、一つ一つは簡潔な文章で述べられているので、「学んでいる」という固い意識を想起せず、デザインも同時に楽しみながら偉人や事件について知識を深めることができます。情報量が多いにも関わらず、わかりやすい絵と文で歴史の流れを押さえられるという点が、歴史を学ぶ入門書としてこの本をおすすめする大きな理由です。

今学んでいる学生さんだけでなく、もう一度歴史について学んでみたい大人の方にも読んでいただきたい本です。ぜひ一度、図書館で世界を広げてみてください。 (Y・M)



## ☎ 堺市立図書館電話番号一覧 ☎

音声応答サービス	280-0415	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
中央図書館	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
くすのき号	244-3811	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター 舩松人権歴史館	
堺市駅前分館	222-0140	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
中図書館	270-8140	梅分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
東百舌鳥分館	234-9600	美木多分館	296-2111		

ホームページ URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/>